

## 令和4年度 倫 理 (50分)

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 この問題冊子は24ページである。  
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。
  - ・①氏名欄  
氏名を記入すること。
  - ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄  
受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。
- 4 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10
----

と表示のある解答番号に対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

注意事項は裏表紙に続きます。この問題冊子を裏返して必ず読むこと。

ただし、問題冊子を開かないこと。

## 倫 理

( 解答番号  ~  )

## 【共通問題】

**1** 次の会話文を読んで、問1～問2に答えよ。

よしだ：授業の宿題だった「地域社会と私たち」のレポート課題は終わった？

いしい：いや、まだだよ。いろいろ調べていくと、とても深刻な問題がわかってくるね。特に首都圏(注1)と地方の人口偏在と地方経済の活力減退についてはどう考えたらいいのか悩んでしまうよ。

よしだ：そうだね。それについては僕も生まれ育ったこの地域の将来に貢献できる事はないかと考えてしまったよ。それに僕は高校卒業後に地元で就職するつもりだから、僕にとっては身近な問題なんだ。自分が生まれ育ったこの土地が好きだし、地元を活性化していきたいと考えているからね。いしいは進路をどうするの？

いしい：大学に進学しようと思ってるよ。ただ、進学したい大学が首都圏にあるから、地元には残れないと思う。残念だけど、地元から通える大学には自分が学びたい分野の学部がないんだ。

よしだ：そうか。いしいには将来の明確な目的があるんだね。大学では何を学びたいの？

(a) いしい：小さな頃から宇宙開発に関わる仕事をしてみたいという夢があるから、それを学べる大学に入りたいと思っている。だけど、最近ではその夢とは別に両親が勧める公務員になって、地域に貢献できるような仕事に就くのも悪くはないかな、と思ったりもするんだ。どちらか一つしか選べないから悩むけどね。

よしだ：なるほど、自己実現をめぐる地元に残るか、離れるかで悩んでいるのか。それは心の葛藤が起こる問題だね。でも、大学で学んだことを生かした就職となると将来的にはこの地域には戻ってこれないよね。

いしい：いや、でもいつの日か必ず戻ってきたいな。この土地が好きだし、住みたいと思っているよ。その時には両親も高齢になっているだろうしね。

よしだ：そうか、それじゃあ、いしいが将来帰ってくるとUターンということになるね。この前Uターンのことが雑誌に載っていたけど、この〈資料A〉と〈資料B〉(注2)を見ると首都圏に出てから地元に戻ることを考えるまで、さまざまな理由があることがわかるよ。

いしい：やっぱり人それぞれ、思うところがあるんだね。

よしだ：そうだね。今も「地方創生」という言葉があるけど、やっぱり自分が生まれ育った郷土に対する愛着ってあると思うよ。また、その土地に関わる人は一人ひとりが郷土の構成員であり、郷土全体をよりよいものにしようとする責任があるんじゃないかな。

いしい：同感だね。やがて、こちらに戻ってきたら、今度は地元の将来について話をしたいな。

(注1) 首都圏とは東京都及びその周辺地域である茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県の1都7県を指す。

(注2) 株式会社電通は、地方創生によるUターンが加速する中、全国64都市に現在在住し、実際にUターン移住を経験した20～60代の男女を対象に「全国Uターン移住実態調査」を行った。



【共通問題】

2 宗教の調べ学習をした次の4人の生徒のコメントを読んで、問1～問6に答えよ。



Iの建物は、ヨーロッパ最大のシナゴグで **3** の礼拝所です。 **3** は、イスラエル人の民族宗教としてはじまり、唯一神ヤハウェを信仰します。



IIは延暦寺です。釈迦が入滅して千年ほどのちに **A** が日本に伝わりました。そのなかの有名な言葉の一つに「色即是空、空即是色」があります。これは、物質的な事象はすべて実体がないということを意味していて、釈迦の **B** を哲学的に発展させた考え方です。仏教の諸行無常を習ったとき、私は前に勉強したヘラクレイトスの万物流転(a)を思い出しました。



IIIはサン・ピエトロ大聖堂です。イエスの言葉のうち、 **C** と似た表現として黄金律がありますが、私は二つの内容に異なる印象を受けます。とくに新約聖書には、山上の垂訓(b)や、よきサマリア人のたとえなどが数多く収められています。



IVはイスラームの聖地メッカでの巡礼(ハッジ)の様子です。巡礼はムスリムの **D** の一つに数えられています。イスラーム文化が世界に広がり、日本でも街中で **E** を示すハラール認証マークをよく目にするようになりました。

(掲載写真はすべてウィキペディアのホームページより)

問 1 コメント中の **3** に当てはまる語句としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **3**。

- ① バラモン教    ② ゾロアスター教    ③ ヒンドゥー教    ④ ユダヤ教

問 2 コメント中の **A** , **B** に当てはまる語句の組合せとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **4**。

	A	B
①	生きとし生けるものすべての救済をめざす大乘仏教	無為自然
②	生きとし生けるものすべての救済をめざす大乘仏教	縁起の法
③	出家者が自己の悟りの完成をめざす上座部仏教	無為自然
④	出家者が自己の悟りの完成をめざす上座部仏教	縁起の法

問 3 コメント中の **C** に当てはまる記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **5**。

- ① エピクロスの説いた「大切にしなければならないのは、ただ生きることでなくて、善く生きるとのことなのだ。」
- ② 孔子の説いた「それは『恕』だろうね。自分にしてほしくないことは、他人にしてはならないということだ。」
- ③ アリストテレスの説いた「知はもっとも美しいものの一つであり、しかも、エロースは美しいものへの恋なのです。」
- ④ 荀子の説いた「最上の善とは水のようなものだ。水のよさは、あらゆる生物に恵みを施し、しかもそれ自身は争わず、それでいて、すべての人がさげすむ場所に満足していることにある。」

問 4 コメント中の **D** , **E** に当てはまる語句の組合せとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **6**。

	D	E
①	五行	食べることが許される食品
②	五行	礼拝の対象とされる偶像
③	六信	食べることが許される食品
④	六信	礼拝の対象とされる偶像

問 5 下線部<sup>(a)</sup>万物流転について、それを表す記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 「天地の間には、理と気があります。理は形而上の道であり、物を生じる根本です。気は形而下の器であり、物を生じる素材です。」
- ② 「万物の尺度は人間である。有るものどもについては、有るということの、有らぬものどもについては、有らぬということの。」
- ③ 「惻隱の心は仁の端なり。羞惡の心は義の端なり。辞讓の心は、礼の端なり。是非の心は智の端なり。人の是の四端あるは、猶その四体あるがごときなり。」
- ④ 「河は同じだが、その中に入る者には、後から後から違った水が流れよってくる。…同じ河に二度入ることはできない。」

問 6 下線部<sup>(b)</sup>山上の垂訓について、次の生徒の会話文を読んで、 ～  に当てはまるものの組合せとしてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。



「山上の垂訓」で、私はこの一節が特に好き。何度読んでも愛を感じるわ。

人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである。

人々は、幸いである。その人たちは慰められる。

にゅうわ  
柔和な人々は幸いである。その人たちは地を受け継ぐ。

かわ  
義に飢え渴く人々は、幸いである。その人たちは満たされる。



神と人間との契約である律法を守れない人々が抑圧を受けていた時代にイエスは、

と教えているんだね。

	X	Y	Z
①	心の清らかな	正しい	救いを受ける唯一の方法は、律法を守らない人々を批判し正していくことなのだ
②	心の清らかな	正しい	自分を迫害する敵のために祈ることによって神と同じ境地に至ることができるのだ
③	心の貧しい	悲しむ	社会のなかで虐げられている人々に対しても神からの愛は与えられるのだ
④	心の貧しい	悲しむ	敵を憎み、自分によくしてくれる人だけを愛することが隣人愛の実践となるのだ



## 【共通問題】

3 次の文章を読んで、問1～問5に答えよ。

国境を超えた人々の交流が増えるにつれ、民族や宗教、文化の異なる人々の対立や緊張が引き起こされる事例も多くなってきている。日本でも古くから異国文化との出会いと対立、それにもなう論争があった。古くは仏教伝来の頃、「仏」は<sup>あだしくにのかみ</sup>「蕃神」としてとらえられ、この神をおがめば<sup>くにつかみ</sup>国神の怒りを招くという理由から仏教の渡来に反対する考え方もあった。しかし、9は仏教の受容に力を注いだ。彼は四天王寺や法隆寺を建立させるとともに、『<sup>さんぎょうぎしよ</sup>三経義疏』という<sup>あらわ</sup>經典の注釈を著したといわれている。その後、仏教は鎮護国家の役割を担うとともに、日本の神々と習合しながら日本文化の中に定着した。

儒教は6世紀に仏教に先立って伝来したが、中世の終わり頃は仏教の周辺学問として一部に研究されるにとどまっていた。<sup>(a)</sup>臨済宗の僧侶として朱子学を学んでいた10は、仏教は人にとって必要な仁や義などの倫理を否定していると批判し、僧侶を辞して儒者としての道を歩んだ。10は徳川家康から幕府に仕えることを求められたが、それを断って林羅山を推薦した。徳川幕府の成立とともに朱子学は幕藩体制を支える思想になり、町人出身の儒学者も多く輩出するなど広がりを見せるようになった。

しかし、賀茂真淵や本居宣長ら国学者たちは日本古来の自然な感情を重視する立場から、儒教や仏教などの外来文化の思考を「<sup>からごころ</sup>からくにぶり」「漢意」として批判するようになった。さらに、<sup>あいざわせいしさい</sup>会沢正志斎の水戸学や平田篤胤の復古神道などの影響によって、維新の直後の明治政府が神仏分離政策をとってから、<sup>(b)</sup>廃仏毀釈により寺院や仏像が破壊されるなど仏教が排斥されたこともあった。

キリスト教はフランシスコ・ザビエルらによって日本に伝えられてから、織田信長の保護のもとで信徒は増えた。しかし、豊臣秀吉の頃からキリスト教は弾圧されるようになり、徳川幕府は島原の乱を機にキリシタン弾圧をさらに強化した。明治時代にはキリスト教の禁教は解かれ、文明開化とともに都市部の知識人や旧士族の間にキリスト教が受容されるようになってきた。旧高崎藩士の子として生まれた内村鑑三は、札幌農学校在学中にキリスト教徒になった。彼は<sup>しよくたく</sup>囑託教員を務める第一高等中学校での教育勅語の奉読式の際に最敬礼をしなかったことが問題視され、教職を追われることとなった。東京帝国大学哲学教授井上哲次郎はこの事件について、キリスト教は忠君愛国を軽視しているため国民の道徳としてふさわしくない、と批判して論争となった。それに対して、内村鑑三は愛国心と神への信仰は矛盾しないとして、Aを唱えた。

加藤周一は日本の文化の特色を、外来の文化を時に異質な他者として排除しようとすることもありながら、積極的に取り入れることで形成されてきたととらえ、それを<sup>(c)</sup>日本文化の雑種性と呼んだ。加藤は敗戦当時日本に流入した、異文化としてのアメリカ文化と民主化の流れの中にも、さらなる日本文化の成熟の可能性を見いだしていたのである。

問 1 文章中の  ,  に当てはまる人名としてもっとも適切なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。解答番号は  ～  。

- |                                 |        |         |        |        |
|---------------------------------|--------|---------|--------|--------|
| <input type="text" value="9"/>  | ① 空海   | ② 聖徳太子  | ③ 親鸞   | ④ 行基   |
| <input type="text" value="10"/> | ① 藤原惺窩 | ② 佐久間象山 | ③ 二宮尊徳 | ④ 石田梅岩 |

問 2 文章中の  に当てはまる文としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 一身の独立によって一国の独立を果たすこと
- ② 天皇主権のもとで民本主義を目指すこと
- ③ 社会主義によって貧富の格差を解消すること
- ④ 2つの J (Jesus と Japan) に生命を捧げること

問 3 下線部臨済宗(a)に関連して、臨済宗を日本に伝えた栄西についての記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 悪人正機(a)の思想を説き、自分の非力さを自覚する人への阿弥陀如来の救いを示した。
- ② 『三教指帰(a)』を著して儒教や道教よりも仏教がすぐれていることを説いた。
- ③ 禅宗に対する弾圧に反論しながら、禅を解説する『興禅護国論』を著した。
- ④ 法華経こそ釈尊の真の教えであり、題目を唱えることによって成仏できると説いた。

問 4 下線部平田篤胤(b)の復古神道について、復古神道を説明した記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 朱子学と日本の神道が根本的に合一であるとし、居敬窮理(b)の立場から敬(b)の徳を重視することによって、尊王思想と大義名分を説いた。
- ② 儒教・仏教など外来思想を加えながら、仏や菩薩の本来の姿は日本古来の神であるとして、神と仏の一体性を説いた。
- ③ 神の領域とされていた山の中で修行を行うことによって験力(b)を獲得し、それによって病気を癒したり、わざわいを除くなどの呪術的儀礼を実践した。
- ④ 儒教と仏教の影響を排除するとともに、死後の靈魂の行方を論じ、神の子孫である天皇を中心とした古代の道に帰るべきであるとする独自の神道思想を唱えた。

問 5 下線部<sup>(c)</sup>日本文化に関連して、外国文化の受容と日本の文化の展開についての記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14。

- ① 中国から伝来した喫茶の習慣は、千利休によって和敬静寂<sup>わ けい せい じゃく</sup>を心得とする「わび」の境地に徹した茶道文化となった。
- ② 中国にはじまる儒教の徳目でもある孝は、世阿弥によって人形浄瑠璃の脚本の中で、親孝行という形であられる「人情」として描かれ、人々の共感を得た。
- ③ 南方熊楠<sup>みなかたたくまぐす</sup>は、日本の神の原像は、海外から村落を訪れて、村人に祝福を与えて帰る、外国からの客人としての「まれびと」と考えた。
- ④ 和辻哲郎は、日本の文化はインドや中国などのアジアの文化を吸収して、そこから作られてきたものだとして「アジアは一つ」と述べた。



## 【共通問題】

4 次の会話文を読んで、問1～問6に答えよ。

講師：これまでマイノリティ(少数派)とされていた人々が「自分らしく生きたい」という声をあげ、人々の共感を集めるようになりました。一人ひとりの人間がかけがえのない個人として尊重されるというのは、近代社会の基本的な考えです。ここでは西欧社会を例に、「個人の尊重」という考えがどのように生まれ、深まっていったのかについて考えてみましょう。それぞれ調べてきたことを発表してください。

亜矢：「個人の尊重」という主張の根底には、人間すべてが等しく価値ある存在であるという考えがあります。それはヘレニズム時代以来の、「すべての人間は普遍的な理性を分かち持つ存在であり、自然の法の下に平等である」というストア派の哲学思想にも見ることができます。

伊織：すべての人間が理性を分かち持つという考えは、17世紀の **15** の哲学にもあります。彼は著書『方法序説』で「良識(理性)は、この世でもっとも公平に配分されている」と述べています。そして18世紀には、人間理性によって因習や偏見、無知からの解放をめざす **16** がひろがり、一人ひとりの人間がお互いに理性的存在として尊重しあわなければならないと説く カントの哲学 <sup>(a)</sup> もあらわれました。

理沙：そして19世紀になると、ドイツの哲学者 ヘーゲル <sup>(b)</sup> が、絶対精神が一人ひとりの人間の活動を通して世界をつくり、歴史を動かしていると説く壮大な哲学をつくりあげました。

美里：でも、人間の精神を世界や歴史に結びつけて語るヘーゲル哲学はスケールが大きいが、現実に悩み苦しんでいる私という個人には何も応えてくれないと批判する人もいました。

亜矢：キルケゴールのことですね。彼は日記に「私にとって真理であるような真理を発見し、私がそれによって生き、そして死にたいと思うようなイデー(理念)を発見することが必要なのだ。いわゆる、 **A** <sup>(c)</sup> などを探しだしてみたところで、それが私に何の役に立つのだろう」と書いています。彼は **B** <sup>(d)</sup> にこだわったのです。

伊織：孤立し、悩み、苦しみながら生きている個人一人ひとりが尊重されなければならないですね。

理沙：でも個人が尊重されるといいながら、20世紀には 一人ひとりの人間の尊厳を踏みにじる大量殺りく <sup>(c)</sup> が幾度も繰り返されました。そこで20世紀後半には、 人間一人ひとりの個別的、主体的な実存 <sup>(d)</sup> について深く問いかける思想が注目を集めるようになりました。

講師：「個人としての人間の尊厳」への問いは、私たち一人ひとりの生き方の問いとして、差し迫っている課題だといえますね。

問 1 文章中の **15** , **16** に当てはまる語句としてもっとも適切なものを, 次のそれぞれの①~④のうちから一つずつ選べ。解答番号は **15** ~ **16** 。

- |           |        |         |        |        |
|-----------|--------|---------|--------|--------|
| <b>15</b> | ① デカルト | ② パスカル  | ③ スピノザ | ④ ベーコン |
| <b>16</b> | ① 道具主義 | ② ロマン主義 | ③ 啓蒙主義 | ④ 封建主義 |

問 2 文章中の **A** , **B** に当てはまる語句の組合せとしてもっとも適切なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **17** 。

- |   |         |         |
|---|---------|---------|
| ① | A 絶対的真理 | B 相対的真理 |
| ② | A 相対的真理 | B 絶対的真理 |
| ③ | A 客観的真理 | B 主体的真理 |
| ④ | A 主体的真理 | B 客観的真理 |

問 3 下線部カントの哲学について, カントの言葉としてもっとも適切なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **18** 。

- ① 倫理は, 私が, すべての生きんとする意志に, 自己の生に対すると同様な生への畏敬をもたらそうとする内的要求を体験することにある。
- ② 汝の人格や他のあらゆる人格のうちにある人間性を, いつも同時に目的としてあつかい, けっしてたんに手段としてのみあつかわないよう行為せよ。
- ③ 人は, 自由意志から, 自分を同胞の最後の列に置くようにならないかぎり救いはない。非殺生は, 謙讓の極限である。
- ④ 自然は定められた法則にしばられているが, お前(人間)は自由意志によって何ものにもなることができる。

問 4 下線部ヘーゲルについて, ヘーゲルが提唱した弁証法の論理の説明としてもっとも適切なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **19** 。

- ① ある命題を「偽なるもの」とし推論していくと必ず矛盾に陥るということを明らかにして, その命題が真であることを証明する。
- ② 経験や実験などによって得られた具体例を数多く集積し, それらの中から普遍的な結論, 法則を見出そうとする。
- ③ 普遍的な事実から正しい推論を重ねていって, 個々のものごとについて正しい結論を導き出そうとする。
- ④ あらゆるものは発展するとともに自らその内に矛盾をはらみ, 対立, 闘争を引き起こすが, それを契機としてより高い段階へと発展してゆくとする。

問 5 下線部<sup>(c)</sup>一人ひとりの人間の尊厳を踏みにじる大量殺りくに関して、第二次世界大戦中、ユダヤ人の大量殺りくが行われたアウシュビッツ強制収容所の極限状況を生き抜き、その体験を『夜と霧』に著した精神医学者としてもっとも適切な人名を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① エリクソン      ② フランクル      ③ フロイト      ④ ユング

問 6 下線部<sup>(d)</sup>人間一人ひとりの個別的、主体的な実存について深く問いかける思想について述べた記述として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① レヴィ＝ストロースは、人間の社会や文化にはその中に生きる人間にも意識されていない構造が存在し、この構造が個々の人間の思考や行動を根底で規定しているとした。
- ② サルトルは、「実存が本質に先立つ」として、人間はまずこの世界に実存し、そののち自ら選んだ行為を通じて、自己がいったい何者であるかを知ることができるとした。
- ③ ヤスパースは、人は自ら越え出ることと変化させることもできない「限界状況」の壁に直面し挫折するが、そこから自己の実存に目覚めることができるとした。
- ④ ハイデggerは、他と置き換えることのできない自分自身の死と向き合うことによって、はじめて、固有の自己の存在に目覚めることができるとした。

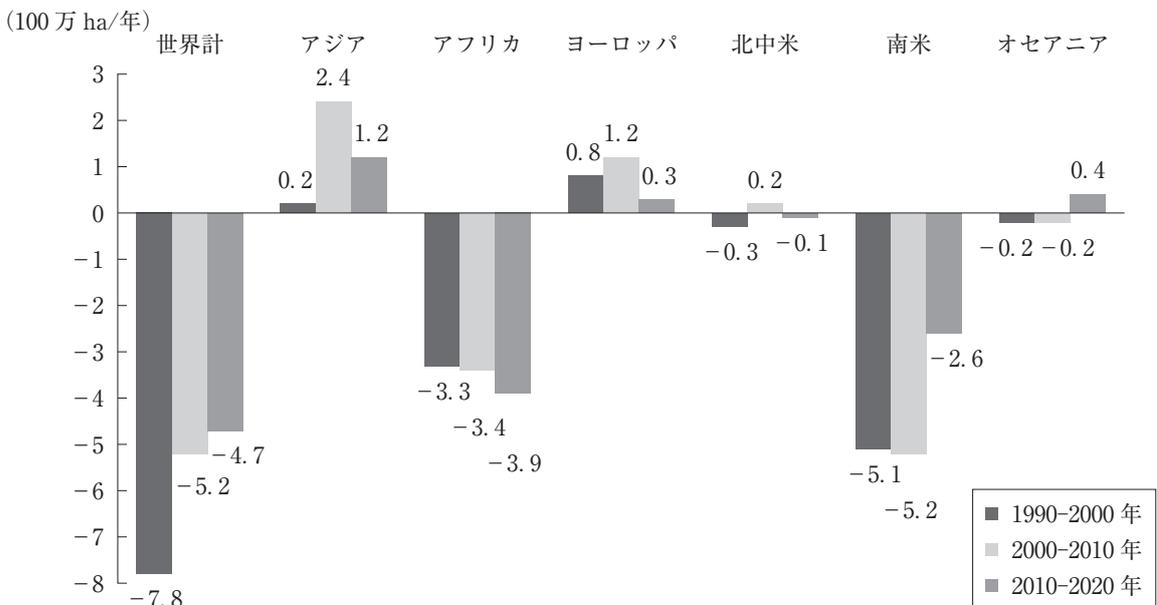


【選択問題】( 5 ～ 7 までの3題から2題を選び解答する)

5 次の会話文を読んで、問1～問2に答えよ。

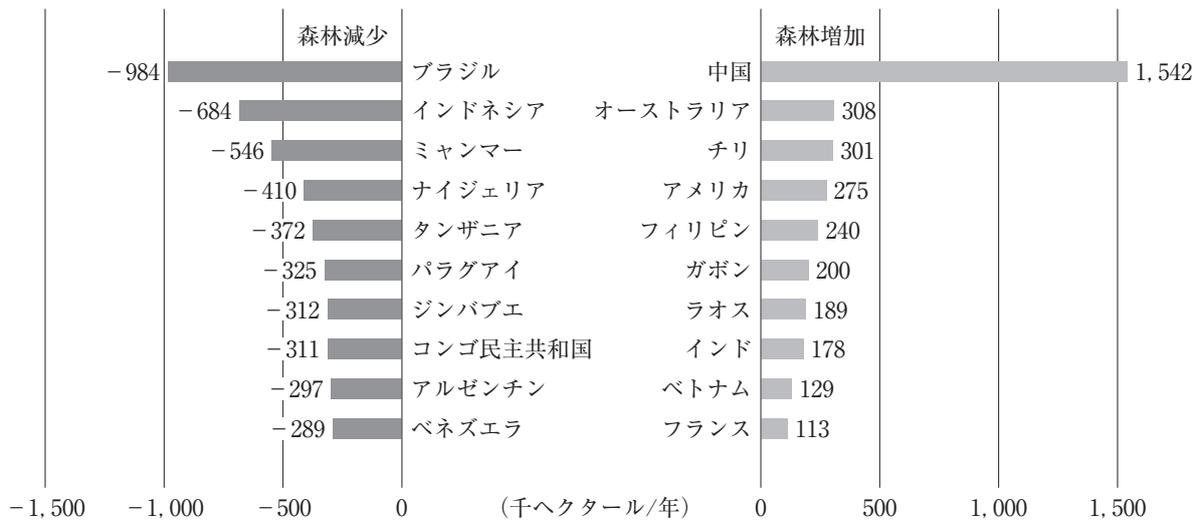
ともみ：課題をSDGs(持続可能な開発目標)の17個から選ぶことになっているけどどうする？  
 さとし：目標15の「陸の豊かさを守ろう」にしようよ。日本では豪雨災害が頻発しているし、世界各地でも洪水が起こっていて、森林の保全が大切なのではないかと思うんだ。  
 のぞみ：森林は雨水を蓄えてくれるし、地面が水によって削られるのも防いでくれるよね。  
 よしお：地球の温暖化が豪雨の原因となっているように思うね。森林は二酸化炭素を吸収するから、温室効果ガスが減り、地球の温暖化への対策にもなるのではないかな。森林の消失は、森林の生態系だけでなく、地球全体の気候も変動させていると思うんだ。  
 さとし：深刻な干ばつや猛暑などの異常気象の影響による森林火災がアメリカのカリフォルニア、オーストラリア、ロシア、ギリシアなど世界各地で多発しているよ。  
 ともみ：森林は人類が農耕開始する前には60～70億haあったと推定されているそうよ。国連食糧農業機関によれば、2015年には約40億haまで減少し、世界の土地面積に占める森林の割合は、約3割になっていると報告されているわ。  
 のぞみ：森林が大規模に減少しているのはどの地域なのかな。世界の現状を調べてみようよ。  
 さとし：林野庁と環境省のホームページから〈資料A〉と〈資料B〉が見つかったよ。これらの資料から、どんなことがわかるかな。

〈資料A〉 世界の森林面積の地域別純増減(1990-2020年)



(林野庁「令和2年度 森林・林業白書」により作成)

〈資料B〉 森林面積の変化の大きな国 10 カ国 (2010-2015 年)



([https://www.env.go.jp/nature/shinrin/index\\_1\\_1.html](https://www.env.go.jp/nature/shinrin/index_1_1.html) により作成)

① のぞみ：アフリカは過去 10 年ごとの増減をみると、森林減少面積が拡大し続けているわ。ナイジェリアやタンザニアが、森林減少国の 4 番目と 5 番目に入っているわ。

② よしお：アジアは森林面積が増加しているよ。2010 年からの最近の 10 年間は鈍化しているけれどね。インドネシアとミャンマーは、森林減少国の 2 番目と 3 番目だね。

③ ともみ：ヨーロッパの森林面積の増加も最近の 10 年間は鈍化しているけれど、フランスは森林増加国の 10 番目に入っているわ。オセアニアも森林増加に転じているのね。

④ さとし：南米の森林減少面積が他地域に比べ最大である状況が、2010 年からの最近の 10 年間も依然として続いているね。ブラジルの年当たりの森林減少面積は 1 番だね。

よしお：ブラジルでは過剰な焼畑や森林の伐採が行われ、国の政策として牛の放牧地が作られたそうだよ。世界一の牛肉輸出国になるために、大切な熱帯林が消失し続けたんだね。

さとし：インドネシアでは、アブラヤシのプランテーションにするために、ブラジルのアマゾンではサトウキビ農園や牧場にするために、森林伐採が進んだそうだよ。

のぞみ：南米やアフリカの熱帯地域の国々は貧しく、人口の急増もあって、木材が薪炭材として調理など日常生活に使われ、実に世界の木材需要の半分を占めるそうよ。

ともみ：新規植林や再植林の面積を増やして森林の減少を止めたいわ。

問 1 〈資料A〉・〈資料B〉から読み取った内容として適切でないものを、会話文中の下線部の4人の発言①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

問 2 会話文を踏まえてまとめた文章としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 私たちの生きる地球は閉じた有限の空間である。人間の活動によって森林が減少することで二酸化炭素の吸収量も減少している。大気中に放出される二酸化炭素の量が増加し、地球温暖化が助長され、水害や森林火災の長期化をもたらしている。
- ② 生物を保護し環境を守ることは、人間としての義務であり責任である。森林の消失は、多くの野生生物を絶滅の危機に追いやる原因となっている。森林以外に住む生物への影響は限定的であり大きくないが、森林の生態系の一部は壊されている。
- ③ 現在の人々には将来の人々の生存の条件を保証する責任がある。熱帯雨林地域において伝統にしたがった焼畑農業が行われている。植林も順調に行われており、森林が十分に回復してから焼き払っているため土地の栄養分は豊富である。
- ④ 食料問題の解決を難しくしているのは、先進国と途上国との経済発展の格差の問題である。途上国においては人口が急増し、自国の食料が不足しないように主食用の穀物の増産に力を入れている。全地域で森林を増加させつつ、穀物用農地も増加させている。



【選択問題】( 5 ～ 7 までの3題から2題を選び解答する)

6 次の文章を読んで、問1～問2に答えよ。

今回の情報社会について探究する学習で、私は、今や私たちには生活必需品ともいえるスマートフォン、いわゆるスマホについて調べてみることにしました。きっかけは、祖父が現在使用している携帯電話が通信システムの変更によりまもなく使えなくなるためスマホに機種変更をしたのですが、その際説明書を見ながら悪戦苦闘している祖父の姿を見たからです。最後に祖父はぼそっと「電話だけ使えればいいんだよ、いろんな機能がついてもどうせ使えないし。なんで電話だけの機種がないんだろう……」とぼやいていました。そして家にある電話機からスマホへの発展を調べていく中で、私は情報通信機器の技術革新には主に4つの改良の段階があるのではないかと考えました。

〈写真A〉



〈写真B〉



〈写真C〉



(〈写真A〉・〈写真B〉は [https://www.ntt-east.co.jp/databook/pdf/denwakinoayumi\\_p260\\_p267.pdf](https://www.ntt-east.co.jp/databook/pdf/denwakinoayumi_p260_p267.pdf) より、  
〈写真C〉は [http://history-s.nttdocomo.co.jp/list\\_mobile.html](http://history-s.nttdocomo.co.jp/list_mobile.html) より)

最初の段階は、「離れた人と会話ができるようになりたい」です。日本で電話が導入されたのは明治時代ですが、広く一般家庭に固定電話が普及し始めるのは1960年代以降になります。その頃全国の家庭に設置されていたのが〈写真A〉のダイヤル式電話機だったとのことでした。0～9まであけられた穴に指を入れ、時計回りで指止めまで10桁前後の電話番号を回して相手先へ電話をかけていたそうです。

次の段階は、「スムーズにより早く」です。〈写真A〉の電話機は、〈写真B〉のようにプッシュホン式へと改良され、操作がより早くスムーズにできるようになりました。また店先や歩道には、外出先からも電話がかけられるよう公衆電話もどんどん整備されていきました。

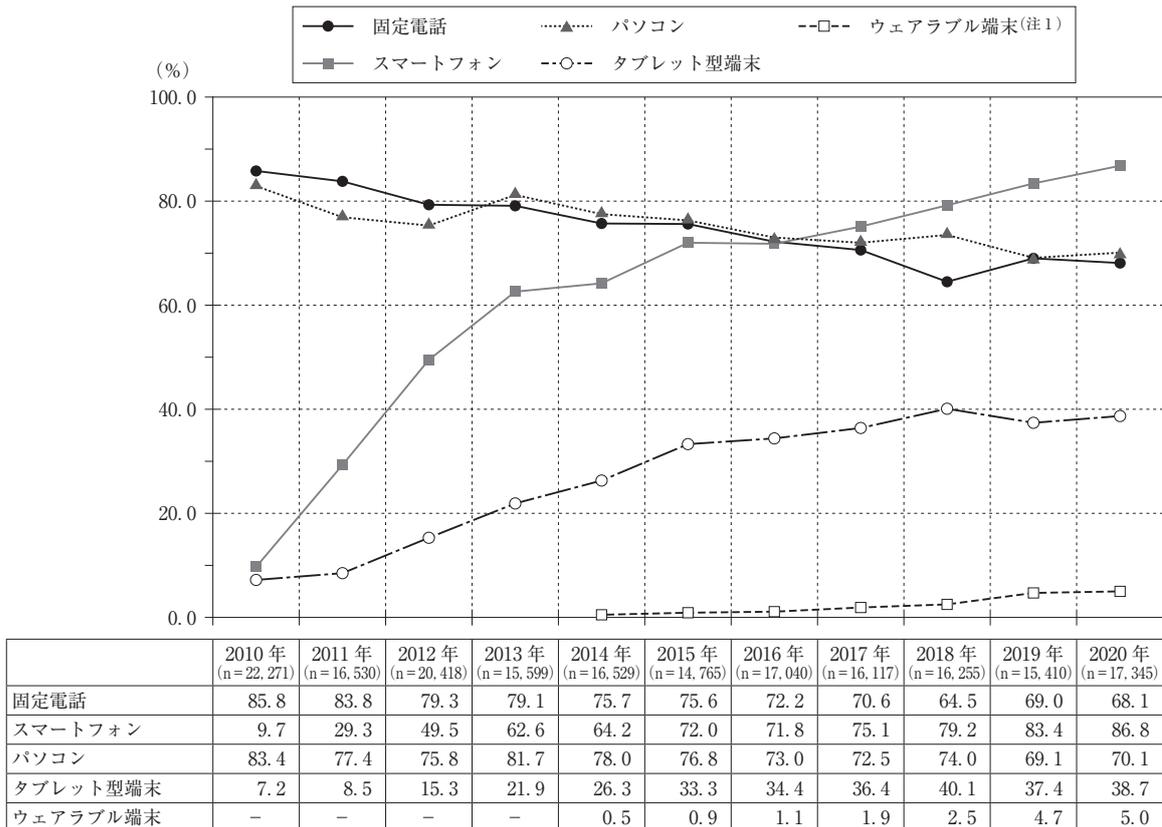
その次の段階が、「いつでも・どこでも通話ができる」です。これは、携帯電話の登場により実現しました。日本電信電話株式会社(NTT)が初めて携帯電話サービスを開始したのは1987年4月からで、初期の電話機は〈写真C〉の機種だったとのこと。現在から考えるととても“携帯(ケータイ)”とはいえないと思います。しかし、ここからさらなる小型化・軽量化の技術開発がスタートしていきました。

そして現在、四番目の段階が、「通話以上の付加価値を求める」です。つまりインターネットへの接続に始まるさまざまなサービスの提供です。最近では、インターネットから情報を得るだけ

でなく、さまざまなアプリケーションソフトをインストールして、スマホをより便利にそして快適に使用できるようになっています。

さて、これからスマホはどうなっていくのでしょうか。次の〈資料A〉は、総務省が発表している『令和3年版情報通信白書』の中から見つけたグラフです。このグラフからは **A** ということがわかります。

#### 〈資料A〉 主な情報通信機器の世帯保有率の推移



(注1) ウェアラブル端末とは、手首や腕、頭などに装着するコンピューター端末のこと。腕時計のように手首に装着するものや、メガネのように装着するものなどがある。

(総務省『令和3年版情報通信白書』により作成)

スマホは今まで以上に便利になっていくでしょう。通話はもちろん、データ送受信の高速化、アプリケーションソフト等によるさらなる機能追加もあると思います。本体のさらなる小型軽量化では、私たちがあっと驚くような製品が登場するかもしれません。

しかし、スマホがどんどん進化していく一方で、私には祖父のように戸惑っている人はどうするのだろう、と考えさせられます。いわゆるデジタル・デバイドの問題です。この問題は、現在パソコンやスマホを使えない人たちだけの問題とか、情報通信環境が整備されていない国々だけの問題ではありません。これからも続いていく情報通信機器の技術革新の中で、この問題は将来<sup>(a)</sup>の状況を考えると私たち自身の問題でもあるということを経験する学習で気づくことができました。

問 1 文章中の A に当てはまる文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 24。

- ① 多くの家庭に置かれ約半世紀にわたり通話の手段として利用されてきた固定電話だが、スマートフォンの普及に比べ、2010～2020年を通してみると設置状況は減少傾向にある
- ② スマートフォンとパソコンの保有率を合計すると100%を超えるので、日本では全国民が自由にインターネットへ接続している
- ③ 今や私たちには生活必需品とさえいえるスマートフォンだが、日本の家庭に普及し始めたのは2010年代前半でありここ10数年位のことである
- ④ 急速に普及してきたスマートフォンの保有率がパソコンの保有率を上回って以降、スマートフォンの保有率がパソコンの保有率を下回ったことはない

問 2 下線部<sup>(a)</sup>将来の状況を考えると私たち自身の問題について、本文の内容や〈資料A〉のグラフを踏まえ、この問題について述べている記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 25。

- ① この問題は、世帯保有率がスマートフォンに抜かれるまでずっと第1位だった固定電話について、通話の機能だけあればいいと考える人もいるので、今後どうすれば世帯保有率を第1位に戻せるのか、という課題を私たちに投げかけている。
- ② この問題は、自分が現在使用している情報通信機器にこだわり、どうすれば将来もずっと現在の機種を使用し続けることができるのか、という課題を私たちに投げかけている。
- ③ この問題は、さらに進化していく将来の情報通信機器に、どのように対応していくのか、という課題を私たちに投げかけている。
- ④ この問題は、10年後にはタブレット型端末の世帯保有率がスマートフォンのそれを上回ることが明らかなので、どのようにすればタブレット型端末だけで生活できるのか、という課題を私たちに投げかけている。



【選択問題】( 5 ～ 7 までの3題から2題を選び解答する)

7 次の「異文化理解」についての生徒のレポートを読んで、問1～問2に答えよ。

ビジネスや旅行や留学などで、日本人が海外へ行き、外国人が海外から日本へ来る機会が増え、文化の違いに直面する機会が増えています。そのため、文化的背景が異なる人とのコミュニケーションは大切なものとなっています。異文化コミュニケーションの能力の一つに、文化的な違いを個人がどのように認知するかという「異文化感受性」があります。ここで、アメリカのコミュニケーション学者のベネットによる「異文化感受性発達モデル」を紹介します。次の〈資料A〉を見てください。

〈資料A〉 ベネットの異文化感受性発達モデル

自文化中心的段階			文化相対的段階		
1. 違いの 「否定」	2. 違いからの 「防衛」	3. 違いの 「最小化」	4. 違いの 「受容」	5. 違いへの 「適応」	6. 違いとの 「統合」

これは、異文化感受性の発達段階を連続的な6段階としたもので、1～3の自文化中心的段階と、4～6の文化相対的段階の二つに大きく分かれます。個人がどれか一つの段階にだけ当てはまるというのではなく、どこかの段階をピークにその前後の段階にもかかっている状態が想定されています。

まず、自文化中心的段階の違いの「否定」では、自文化が自分にとって唯一であるとし、文化的違いを見過ごしたり、それに気づいた場合でも無視したりして、違いの存在を否定します。違いからの「防衛」では、文化的違いを実感するようになりますが、自国の文化がもっとも優れているとし、それを守るために、異文化に対して否定的態度をとったり優越感をもったりします。また、異文化に対する先入観や思い込みによる画一的な見方<sup>(a)</sup>もあり、自文化対異文化という二項対立的な発想をします。違いの「最小化」では、表面的には文化の違いがあることを認めながらも、普遍性や共通項を強調することによって、異文化を自文化に当てはめて、本質的には変わらないと考え、その違いを影響の小さなものとして考えます。

次に、文化相対的段階の違いの「受容」では、異文化をもつ人は自分とは異なる世界観によって生きており、それに基づいて行動するのだととらえます。そして、違いへの「適応」では、異文化の世界観に感情移入して自分の見方を切り替え、そこから考えたり行動したりできます。さらに、違いとの「統合」では、状況に応じて複数の世界観を行き来できるようになります。しかし、この段階に達するのはかなり長期間、異文化のもとで暮らし続けていくことが必要なのだそうです。



## 倫 理

### 注 意 事 項

1 【共通問題】  から  は、必ず解答すること。

解答番号は  から  。

2 【選択問題】  ・  ・  の3題から2題を選んで、解答する問題番号の解答欄に解答すること。

解答番号は  から  。

3題すべてマークした場合は採点できないので注意すること。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。